～知立市防災シンポジウムを開催しました～

5月1日㈭、文化会館花しょうぶホールで、「知立市防災シンポジウム」を開催しました。

今回のシンポジウムは知立市と災害時相互応援協定を交わした6市（長野県伊那市、福井県鯖江市、富山県魚津市、岐阜県下呂市、石川県能美市、滋賀県栗東市）との協定締結を記念し、広域防災の意見交換を目的に開催したものです。

今回の防災シンポジウムは、**「災害時相互応援協定から、大規模災害時の支援と受援を考える」**をテーマに掲げ、知立市と災害時相互応援協定を交わした6市の代表者と、名古屋大学大学院教授の福和先生をお招きしました。

第一部は基調講演と各市紹介、第二部ではパネルディスカッションを行いました。

基調講演

福和先生による「東海・東南海・南海地震及び南海トラフ大地震に関する被害想定」をテーマとした基調講演では、東日本大震災を基として、東海地方や近畿地方で南海トラフ地震が起こった場合に何人に1人の割合で被害が生じるか等、身近に想像することができる具体的な被害想定の説明がなされ、いざ震災に直面した場合に備え十分な飲み水を確保しておくことや、自宅に家具転倒防止器具を設置して震災に備えるなど、自助努力の必要性が説かれました。

【コーディネーター】

名古屋大学大学院教授
名古屋大学減災連携研究センター長

福和伸夫氏

【パネリスト】

（上段左より）
長野県伊那市総務部長
　篠田貞行氏
福井県鯖江市長
　牧野百男氏
（二段左より）
富山県魚津市長
　澤﨑義敬氏
岐阜県下呂市長
　野村誠氏
（三段左より）
石川県能美市長
　酒井悌次郎氏
滋賀県栗東市長
　野村昌弘氏
（下段左より）
知立市自主防災会連絡協議会長　關勝氏
知立市長　林郁夫

［各市紹介］

［パネルディスカッション］

各市紹介

各市代表者による市の紹介では、映像やＤＶＤを用いて、それぞれ魅力あふれるＰＲを展開しました。

同時に、各市に今までに起こった災害についてもお話いただきました。

特に滋賀県栗東市は、全国で初めて「大雨特別警報」が運用された自治体であり、災害時の状況や現在・今後の予定と特筆すべき話が多くありました。

パネルディスカッション

まず始めに、「どのような災害が心配で、その災害が起こった際にどのような支援をしてもらいたいか」を質問として、ご意見をいただきました。

山間部にある伊那市は土石流による土砂災害を危惧していたり、飛行機の離着場が近くにある能美市は航空機災害を考えていたりと、自治体の特色に沿った災害の話が上がりました。

そして、「各市で実際に災害が起こった際に、どのような支援を知立市に求めるか」という質問には、知立市のマンパワーに期待する意見が多く、交通の便が良いという知立の「地の利」を生かした支援が求められていることが分かりました。

終わりに

知立市長から、今後災害に直面した際には相互協力していくことを確認し、「平時でも各市と観光やスポーツといった交流を通して、関係をより強めていきたい」という挨拶で今回の防災シンポジウムを閉幕しました。

今後も友好を深め、共に支えあい、安心・安全なまちづくりに向けて絆を確かなものにしていきましょう。

▼問合せ　安心安全課　防災係（☎(95)0160）

防災ラジオ追加受付実施中!!

※一世帯1台限定。
○詳細は、安心安全課防災係（☎(95)0160）へ。